

2012
2・15
毎月15日発行

月刊ん〜は新聞 vol.38

NPO

この情報紙は、山形市市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

市民活動支援センターカレンダー

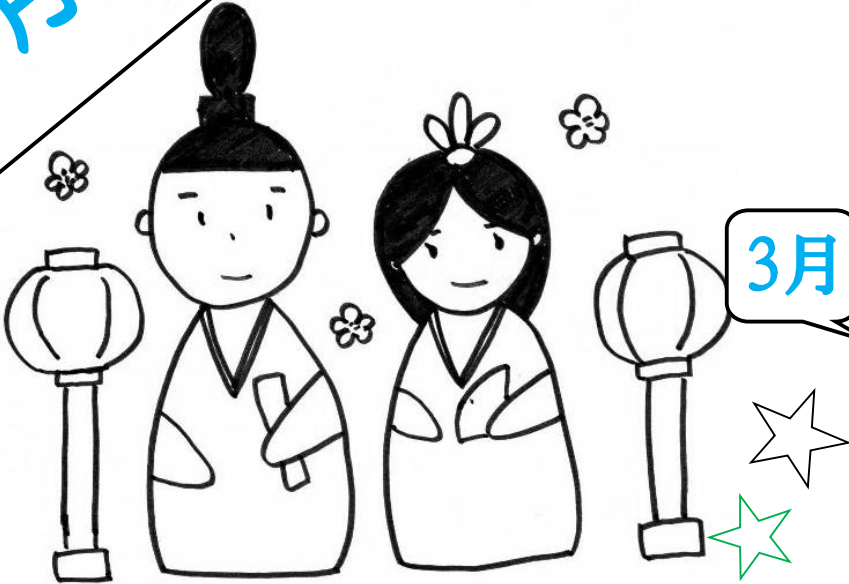
2月

※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	⑪
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	☆	23	24	25
26	㉑	28	29			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	⑳	21	22	23	24
25	㉒	27	28	29	30	31



イベント予定

参加者募集中!

平成24年度市民活動支援センター ロッカー・メールボックスの利用申請受付中!

<ロッカー・メールボックスの貸出について>

1月下旬に来年度のロッカー・メールボックスの申し込みのご案内と申請書を、登録団体の皆様へ、郵送でお送りいたしました。お申し込みが徐々に集まってきています。皆様のお申し込みお待ちしております。

■貸ロッカー

大、中、小
・ロッカーには鍵がついています。活動に必要な印刷用紙、資料の保管などにご利用いただけます。

■貸メールボックス

・市民活動団体のメンバー間や他の団体との連絡用資料の受け渡し、チラシの配布などにご利用いただけます。郵便物の受け取り等ができます。

●利用料金…無料

●貸出期間…4月1日～翌年3月31日（1年間）

※1年毎に申し込み申請を行っていただきます。

●お申込方法

①ロッカー・メールボックス利用申請書に必要事項を記入の上、FAXまたは窓口にご提出ください。毎年1月～2月頃翌年度分を募集いたします。

②後日、利用番号をお知らせいたします。申し込みが多い場合は抽選になります。募集後、空きがあれば、随時受付いたします。

※前年度と同じ番号になるとは限りません。ご了承ください。

●お申込み締切日：平成24年3月1日（木）

●ロッカーの返却方法について

※現在、ロッカーをお使いいただいている方は、お手数ですが3月31日までにロッカー内の荷物の撤去をお願いいたします。

ツボをおさえてラクラク! 「パワーポイント初級講座」開催のお知らせ

マイクロソフト オフィスの使い方を学ぶ講座を定期的で開催しています。今回のテーマは、「パワーポイント」。

講座では、パワーポイントの初歩的な使い方を学んでいきます。初心者向けの講座ですので、わからないところがあれば、気軽に聞くことができます。

山形でNPO・市民活動に関わる方で、パワーポイントの初歩を学んで活動に役立てたい方のご参加をお待ちしています。

■日 時：2012年2月22日（水）13時30分～16時30分

■場 所：山形市市民活動支援センター会議室B
（霞城セントラル22階）

■費 用：無料

■内 容：パワーポイントを使って、文字や写真にアニメーションを設定してみよう。

■対 象：山形でNPO・市民活動に関わる方で、パワーポイント初歩を学びたい方。先着10名

■申込み：2月19日（日）まで

■申込方法：電話（647-2260）、FAX（647-2261）、Eメール（center@yamagata-npo.jp）のいずれかでお申込みください。



助成金情報

2012年度 社会貢献活動助成募集 (合同会社西友/ウォルマート・ジャパン)

■応募締切: 2012年3月15日(木)

■対象団体: 日本国内に拠点を持つ特定非営利活動法人(NPO法人)、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、及びそれらに類する団体で、活動実績が3年以上の団体

- 対象事業:
- A. 女性の経済的自立支援: 女性の起業・就業支援、それらに関わる各種教育、トレーニングや育児・介護支援活動など
 - B. 食品寄付活動: 食品寄付活動(フードバンク)の展開、栄養教育活動や、それらに関わる社会的・法的インフラストラクチャー整備など
 - C. 環境活動: 省エネルギーの促進、温室効果ガスの排出抑制、再生可能エネルギーの普及、廃棄物の削減、リサイクルの推進、環境配慮型商品・サービスの普及支援など
 - D. その他の活動: 前記 A から C 以外で、地域活性化、防災、教育、福祉、環境保全などの具体的なニーズに対応した活動

■助成金額: 最大 1,300 万円

■問い合わせ先: 西友 企業コミュニケーション部 社会貢献委員会事務局
TEL: 03-3598-7489 または 7707

詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.seiyu.co.jp/social/>

公益信託 荘内銀行ふるさと創造基金(株式会社 荘内銀行)

■受付期間: 平成24年1月10日(日)~平成24年3月15日(木) 当日必着

■対象事業: 学校教育、社会教育、文化の振興に関する生涯学習に資するための活動を支援します。

- (1) 学校における教育的な活動
- (2) 地域住民と一体になった社会教育的な活動
- (3) 県内に伝わる文化的な活動

※宗教的、政治的宣伝意図を有するもの及び営利を目的とするものは除きます。

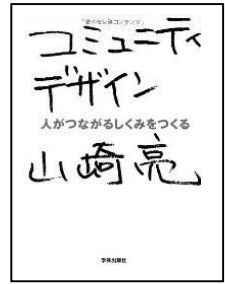
■助成総額: 500万円程度(助成総件数は、30件程度とします)

■問い合わせ先: 株式会社荘内銀行 ふるさと振興室
TEL: 0235-28-2437

詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.shonai.co.jp/investor/contribute/koueki/download/index.htm>

おすすめブックナビ



『コミュニティデザイン
人がつながるしくみをつくる』

著者: 山崎亮

発行: 学芸出版社

この本では、モノづくりの領域を越えて、人と人との良い関係を築けるソフト面を重視したまち全体のデザインをテーマとして取り扱っており、著者が関わってきたプロジェクトの事例が載っています。住民主体のまちづくりとは表面的なまちづくりワークショップを繰り返したりハコモノを作るだけでなくそこに、地域に住む人達はもちろん、子どもや大学生など地域の利害関係を越えた人達を軸として、まちづくりの計画を実行していく担い手を育てることの重要性が書かれています。

「デザインは社会の課題解決のためのツールである」という著者の言葉には、実際に地域住民との対話を重ねながら住民主体のまちづくり、空間づくりをすすめてきたことの重みが含まれています。震災で地域の人同士の「つながり」、「絆」という言葉がより注目されましたが、地域の人同士の良いつながりを生み出すとはどういうことなのか、ということを考えさせられる1冊です。

(文責: 藤井)

センター登録団体の つなぐコラム vol.38

山形市市民活動支援センター登録団体の皆様、日本ALS協会山形県支部をご存じでしたでしょうか? ALSという病は、全身の運動神経が侵され筋肉が委縮する進行性の難病で、日本名「筋委縮性側索硬化症」と言われと言われ、私たちは患者さんと共に闘い、歩む患者会であります。

支部の誕生は平成7年1月で、今年で活動17年を数えています。全国での患者は8500名程、県内には120名を超える患者さんが闘病しておられます。

病が発症しますと3年~5年で人工呼吸器等の医療補助具が必要になる厳しい神経系の難病で特定疾患にも指定されています。呼吸器等の医療補助具の装着は患者さんとご家族に委ねられています

今回のコラムは...

日本ALS協会山形県支部

副支部長兼事務局長 川越隼雄 さん

が、社会的な理解が十分に得られていない一面もあり、難病対策の実施主体を担っている市町村の財政事情により、医療福祉の支援に地域格差が生じているなど、苦慮しています。

私共は、難病を持ち苦しみながら闘病しておられる患者さんの「命」と「人権」を守ることを最優先に、支えあえる社会体制の仕組みを目指して、一步一步の前進を続けたいと願って活動しています。

今後も患者さんの闘病に係る課題を探りながら、解決への努力を続けてまいります。センター登録団体各位のご理解とご支援をお願い致します。

山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30~22:00 (23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日(月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

メールマガジン発刊中!

配信希望の方は、

kanri@yamagata-npo.jp

まで、ご連絡ください!

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)